



右端は司会者 シェアラボ編集長 伊藤正敏様、パネラー右から一般社団法人群馬積層造形プラットフォーム 事務局 小川、一般社団法人日本AM協会 専務理事 澤越俊幸様、一般社団法人3Dプリンティング産業技術協会 代表理事 三森幸治様、ひょうごメタルベルトコンソーシアム 柳谷彰彦様（兵庫県立大学 特別教授 金属新素材研究センター 副センター長）

<TCT Japan 2023 概要>

同TCT Japan 2023は、前年、前々年の10,000人強の来場者を大きく超える31,137人もの来場者を迎えたイベントとなりました。また各出展企業及び団体による出展においても各社造形物の事例及び独自の優れた技術紹介、研究活動の発表がなされており、様々な分野・用途で積層造形の適用及び活用の広がりを見せている様子でした。カンファレンスにおいても国内を代表するAM関連の一般社団法人から産業界をリードする国内外の企業陣、国内主要大学等による積層造形の活動報告、研究発表が多岐に渡っており、今後、更なる積層造形の広がり期待が寄せられます。



日本ミシュランタイヤ株式会社及び株式会社富士インダストリーズによる仏AddUp社ブース出展の様子

<GAM(群馬積層造形プラットフォーム)の活動 新領域に>

GAMは、1月末にフランス国立産業技術センターであるCetim (Technical Centre for Mechanical Industries) がGAMに加入されたことをPRESS RELEASEで発表しました。これにより、GAMはCetimの持つ高い技術と設備を使った共同開発プロジェクトの拡大やCetimのノウハウを取り入れた「金属積層造形トレーニングプログラム」の提供が可能になり、これらの活動が一段と加速していきます。

[GAMの活動 新領域に - 群馬積層造形プラットフォーム](#)

<ぐんまDigital Land出展について>

2023年3月21日・22日に、Gメッセ群馬で開催される「ぐんまDigital Land」に出展致します。「暮らし・産業・社会を変革する最先端のデジタルテクノロジーの展示紹介」「最先端デジタル技術の体験」「行政のデジタル化に向けた取組の紹介」などが企画されております。GAM(群馬積層造形プラットフォーム)としてもブースを出展し、デジタルものづくり (AM(積層造形)の設計・製作) について積層造形映像発信も含め積層造形の普及に努めて参ります。「ぐんまDigital Land」について以下リンクをご参照ください。

<https://www.pref.gunma.jp/page/161007.html>

GAMに関するお問い合わせはcontact@gam.or.jpまで

ニュースレターの配信停止はこのメールに、『配信停止希望』とご返信ください

発行元: 一般社団法人 群馬積層造形プラットフォーム

電話: 0276-25-4856

E-mail: contact@gam.or.jp

住所: 群馬県太田市植木野町880